

岐阜大学が「東海情報通信懇談会会長表彰」を受賞

【概要】

総務省東海総合通信局と東海情報通信懇談会が実施する令和5年度「電波の日・情報通信月間」記念式典が、6月1日（木）に名古屋市内のホテルで開催され、岐阜大学が「東海情報通信懇談会会長表彰」を受けました。

式典では、電波利用や情報通信の発展に貢献した個人・団体に対する表彰が行われました。このたび本学が受けた表彰は、岐阜大学医学部附属病院腫瘍外科と岐阜大学医学教育開発研究センター（MEDC）との共同研究である、医師による手術映像と同時に教員が字幕解説する授業について、5Gを活用することで、リアルタイムで遅延なく高精細な遠隔授業の実施を可能にしたことが、医療者教育の向上に寄与するなど電波利用を通じた医療分野の発展に多大な貢献をした、と評価されたものです。当日はMEDCの西城卓也センター長が式典へ出席し表彰状を受け取りました。

本学は今後も、電波利用や情報通信技術を駆使するなどして尖端的な教育・研究開発に取り組み、その成果をさまざまな形で社会へ還元できるようにしていきます。



MEDC西城センター長



表彰状